

# プリンタの清掃

## プリンタの外装を清掃する

印刷品質の保持やトラブル防止のために、プリンタは定期的に清掃してください。

快適にご使用いただくために、月に1回程度、プリンタの外装を清掃してください。

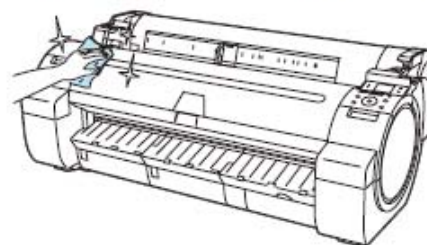
**1** プリンタの電源をオフにします。

**2** コンセントから電源コードを、アース端子からアース線を取り外します。

### ⚠️ 注意

- 必ず、プリンタの電源をオフにして、電源コードをコンセントから抜いてください。誤って電源がオンになると、作動した内部の部品に触れて、けがをする場合があります。

**3** 水を含ませて固く絞った布でプリンタの外装をふき取り、乾いた布で乾ぶきします。



### ⚠️ 注意

- シンナーやベンジン、アルコールなどの引火性溶剤は使用しないでください。プリンタ内部の電気部品に接触すると、火災や感電の原因になります。

### 👉 重要

- 排紙ガイドが汚れていると、カット時に用紙の端が汚れる場合があります。見た目には汚れていなくても、紙粉が付いている場合があるため、排紙ガイドを清掃することをお勧めします。

**4** アース端子にアース線を、コンセントに電源コードを接続します。

## 上カバー内部を清掃する

印刷品質の保持やトラブル防止のために、月に1回程度、上カバー内部を清掃してください。

また、快適にご使用いただくために、以下の場合に上カバー内部を清掃してください。

- ・ 印刷面や用紙の裏面が汚れる場合
- ・ ロール紙1本を使い切った場合
- ・ 小さい用紙に印刷した場合
- ・ カット屑が多く出る用紙に印刷した場合
- ・ ロール紙を交換した場合
- ・ 紙粉が多く出る用紙に印刷した場合

### 重要

- 上カバー内部のプラテンが汚れていると、用紙の裏面が汚れる場合があります。小さい用紙に印刷した後は、プラテンを清掃することをお勧めします。
- 排紙ガイドが汚れていると、カット時に用紙の端が汚れる場合があります。見た目には汚れていなくても、紙粉が付いている場合があるため、排紙ガイドを清掃することをお勧めします。

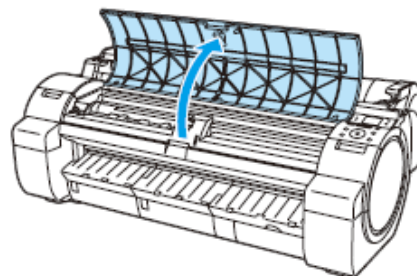
**1** プリンタの電源をオフにします。

**2** コンセントから電源コードを、アース端子からアース線を取り外します。

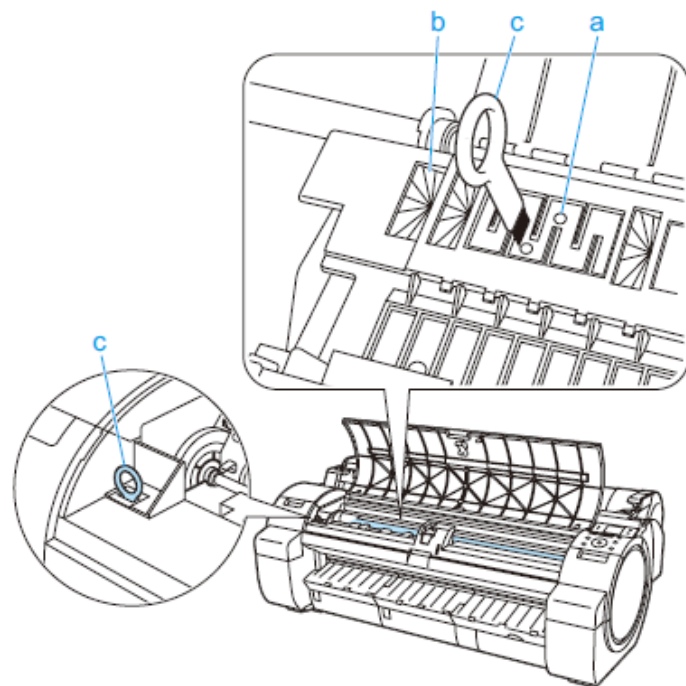
### 注意

- 必ず、プリンタの電源をオフにして、電源コードをコンセントから抜いてください。誤って電源がオンになると、作動した内部の部品に触れて、けがをする場合があります。

**3** 上カバーを開きます。



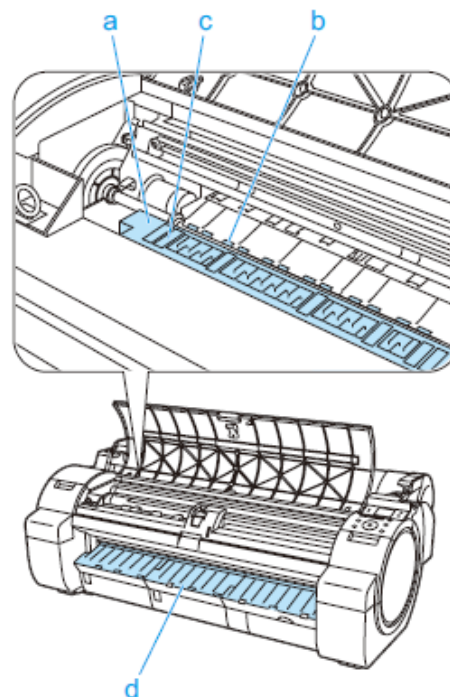
- 4** プラテン上の吸引口 (a) やインク受け溝 (b) に紙粉がたまっている場合は、プリンタに同梱されているクリーナブラシ (c) で掃き取ります。



**メモ**

- クリーナブラシが汚れた場合は、水洗いしてください。

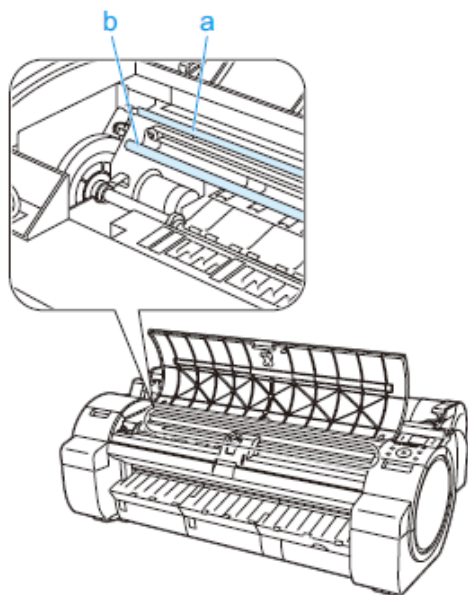
- 5** 水を含ませて固く絞った布で、上カバー内部の汚れをふき取ります。プラテン全域 (a)、用紙押さえ (b)、インク受け溝 (c)、排紙ガイド (d) などの汚れをふき取ります。



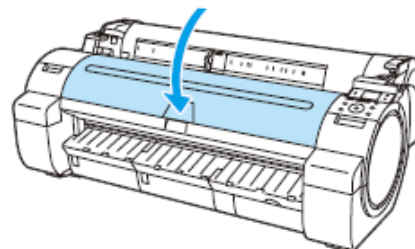
**重要**

- 上カバー内部の汚れをふき取る時は、乾ぶきしないでください。静電気を帯びて汚れやすくなり、印刷品質が低下する場合があります。
- シンナーやベンジン、アルコールなどの引火性溶剤を使わないでください。プリンタ内部の電気部品に接触すると、火災や感電の原因になります。

- リニアスケール (a)、キャリッジシャフト (b) には触れないでください。



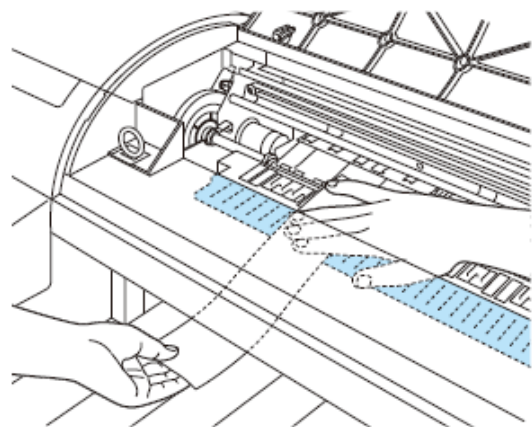
- 6 上カバーを閉じます。



- 7 アース端子にアースコードを、コンセントに電源コードを接続します。

### メモ

- プラテンと排紙ガイドの間を清掃する場合は、水を含ませて固く絞った布を排紙口に通し、溝に沿って拭いてください。





## 排紙口を清掃する

印刷面が筋状に汚れる場合は、排紙口を清掃してください。

印刷品質の保持やトラブル防止のために、月に1回程度、排紙口を清掃してください。

また、快適にご使用いただくために、以下の場合に排紙口を清掃してください。

- ・ 印刷面が汚れる場合
- ・ カールしやすい用紙を使用した場合

### 重要

- 排紙口が汚れていると、用紙の表面が汚れる場合があります。カールしやすい用紙に印刷した後は、排紙口を清掃することをお勧めします。

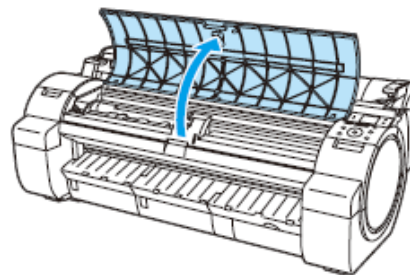
**1** プリンタの電源をオフにします。

**2** コンセントから電源コードを、アース端子からアース線を取り外します。

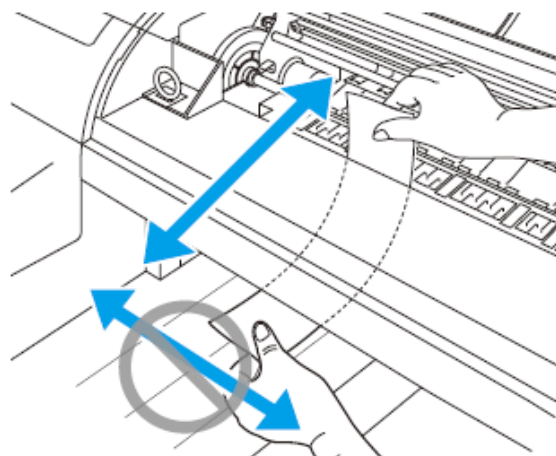
### 注意

- 必ず、プリンタの電源をオフにして、電源コードをコンセントから抜いてください。誤って電源がオンになると、作動した内部の部品に触れて、けがをする場合があります。

**3** 上カバーを開きます。



**4** 排紙ガイド上面を清掃する場合は、水を含ませて固く絞った布を排紙口に通し、排紙口の上面を用紙の搬送方向に沿って拭いてください。

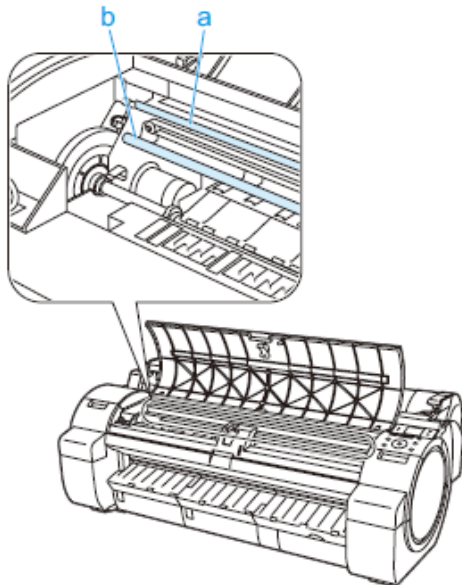


### 注意

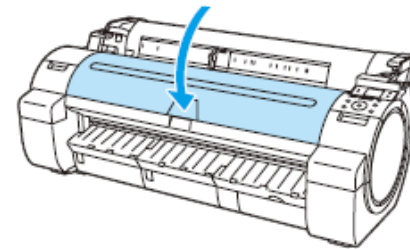
- 用紙幅方向には拭かないでください。

**重要**

- シンナーやベンジン、アルコールなどの引火性溶剤を使わないでください。プリンタ内部の電気部品に接触すると、火災や感電の原因になります。
- リニアスケール (a)、キャリッジシャフト (b) には触れないでください。



**5** 上カバーを閉じます。



**6** アース端子にアースコードを、コンセントに電源コードを接続します。